

# 随意契約結果及び契約の内容

|                                  |                                                                        |
|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 業 務 の 名 称                        | 令和 6 年度熊本天草幹線道路軟弱地盤解析検討業務                                              |
| 業 務 概 要                          | 軟弱地盤解析 1 式                                                             |
| 契約担当官等の氏名並びにその<br>所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 八代河川国道事務所長<br>飯島 直己<br>熊本県八代市萩原町 1 丁目 7 0 8 - 2 |
| 契 約 年 月 日                        | 令和 7 年 3 月 5 日                                                         |
| 契 約 業 者 名                        | 基礎地盤コンサルタンツ（株）                                                         |
| 契 約 業 者 の 住 所                    | 熊本県熊本市東区東野 1 - 1 - 1 2                                                 |
| 契 約 金 額                          | 2 6 , 1 3 6 , 0 0 0 円（税込み）                                             |
| 予 定 価 格                          | 2 6 , 1 3 6 , 0 0 0 円（税込み）                                             |
| 随意契約によることとした理由                   | 別紙のとおり                                                                 |
| 業 務 場 所                          | 熊本県熊本市南区海路口町～宇城市三角町                                                    |
| 業 種 区 分                          | 地質調査業務                                                                 |
| 履 行 期 間（自）                       | 令和 7 年 3 月 6 日                                                         |
| 履 行 期 間（至）                       | 令和 7 年 1 1 月 2 0 日                                                     |
| 備 考                              |                                                                        |

## 契約理由書

1. 業務件名 令和6年度熊本天草幹線道路軟弱地盤解析検討業務

2. 履行場所 熊本県熊本市南区海路口町～宇城市三角町

3. 契約の相手方 住 所：熊本県熊本市東区東野1-1-12  
会社名：基礎地盤コンサルタンツ株式会社熊本支店  
電 話：096-331-1400

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、熊本天草幹線道路の軟弱地盤が想定される盛土施工箇所において、軟弱地盤解析を行い最適な工法を決定し、設計を行う業務である。

2) 業務の内容

○軟弱地盤解析 . . . . . 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を34者が入手（ダウンロード）し、16者から参加表明書が提出され、16者が参加資格を有していた。参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び「評価テーマ」の「軟弱地盤上の道路盛土に対して実施する地盤解析の留意点と最適な対策工法を選定する手法について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

八代河川国道事務所 工務第二課長